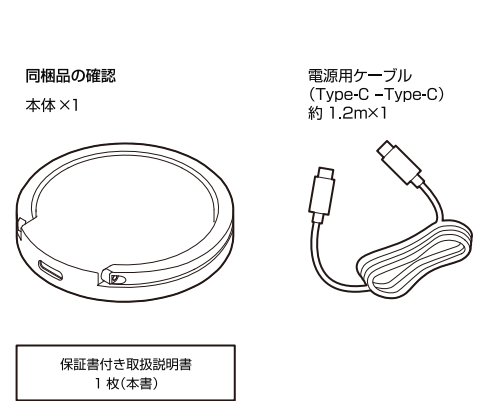


ワイヤレス充電器

WP-PD31

取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。



はじめに
取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、弊社は一切責任を負いません。

安全上のご注意
安全にご使用いただくために必ずお守りください。

⚠ 危険	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定される危害の程度
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるかまたは物的損害*3の発生が想定される危害、損害の程度

- *1: 重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- *2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。
- *3: 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例	△	△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温などに対する注意を喚起するものです。具体的な注意内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例: △感電注意)
	⊙	⊙記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例: ⊙分解禁止)
	●	●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例: ●プラグをコンセントから抜く)

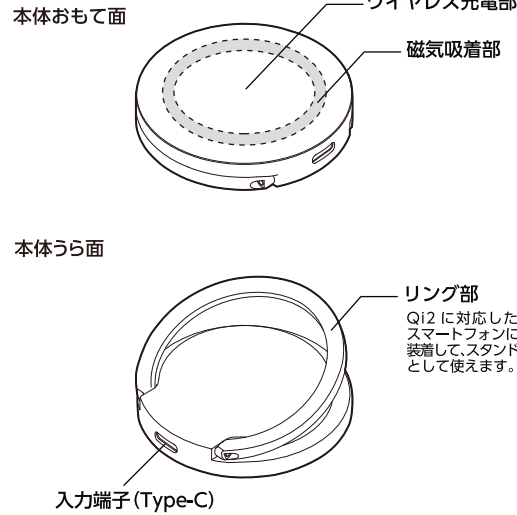
⚠ 危険	
電源は USB ポート以外からとらない 本製品を使用する時は USB 規格に対応した電源を使用してください。USB 規格外の電源を使用すると、発熱、発火、故障の原因となります。	
⚠ 警告	
ぬれた手でさわらない 火災、感電の原因となります。	ぬれ手禁止
修理や改造、または分解しない 火災、感電、けがの原因となります。	分解禁止
水にぬらさない 水にぬらさないでください。火災、感電の原因となります。	
付属の電源用ケーブル以外を使用しない 火災、感電の原因となります。	
直射日光があたる場所や、異常に温度が高くなる場所へ置かない 自動車内や直射日光の当たるところ、暖房機器の近くに置かないでください。火災の原因となります。	
本製品の上に Qi 対応機器以外のものを置かない 火災、感電、やけどの原因となります。特に金属製のものは発熱し、火災、やけどの原因となります。	

本製品と充電する機器の間に金属をはさまない クリップや硬貨などの金属片をはさまないでください。金属片が発熱し、火災、やけどの原因となります。	
本製品や充電する機器にシールやテープを貼り付けない 火災、感電、やけどの原因となります。	
布で覆ったり、包んだりしない 熱がこもり、火災、やけどの原因となります。	
異常時は USB プラグを抜く 煙が出た場合、変なにおいや音がある場合、水や異物が内部に入った場合、本製品を落下させた場合は、すぐに USB プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。	
USB プラグは根元までしっかり差し込む 差し込みが不十分な場合、接触不良により火災や感電の原因となります。	
いたんだ電源用ケーブルは使用しない 電源用ケーブルを無理に引っ張ったり、曲げたり、傷つけたり、束ねたり、重いものをのせたり、下敷きにしないでください。ケーブルの傷や断線が火災、感電の原因となります。	
心臓ペースメーカーをお使いの方は、医師と相談して使用する 本製品が心臓ペースメーカーに影響を与える場合があります。	
乳幼児の手の届かないところで使用、保管する 感電、けがの原因となります。	

⚠ 注意	
不安定な場所に置かない 落下や踏みつけによるけがの原因となります。	
自動車内では使用しない 自動車盗難防止システムなど機器に影響を与える場合があります。	
磁気弱いものに近づけない IC カード、クレジットカード、キャッシュカードなどが磁気や熱の影響を受けて壊れることがあります。カバーに挿したカードは取り外してご使用ください。	
0 ～ 35℃の範囲内で使用する やけど、故障の原因となります。	
充電する機器の取扱説明書を読んで使用する やけど、けがの原因となります。また充電する機器の故障の原因となります。	
長時間使用しないときは、USB プラグを抜く 故障の原因となります。	

3 対応機器
Qi 対応機器を充電することができます。
※充電する機器によっては使用できない場合や満充電にならない場合があります。

4 各部の名称と機能



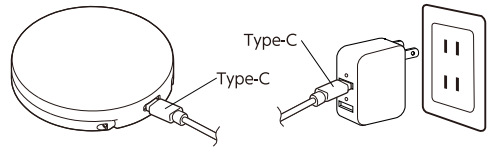
5 準備する

1. Type-C 出力の AC アダプターを用意します。

※本製品には AC アダプターは付属していません。
Type-C 5V2A 出力の AC アダプターでは最大 5W、
Type-C PD30W(15V2A) 以上に対応する AC アダプターでは、
最大 25W の出力となります。

2. USB ケーブルを接続します。

本体の入力端子と AC アダプターを付属の電源用ケーブルで接続します。
※付属の電源用ケーブル以外は使用しないでください。

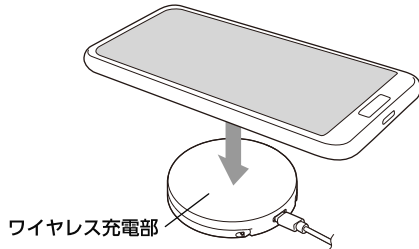


6 充電する

1. 本体おもて面のワイヤレス充電部に、Qi 対応機器を置きます。

2. 正しい位置に置くと充電を開始します。充電の開始は、充電する機器の表示でご確認ください。

※充電する機器の充電表示が出ない場合は、充電する機器の位置を調整してください。Qi2 対応機器は、正しい位置に置くと磁気吸着されます。
※スマートフォンをケースに装着していると、充電できない場合があります。充電できない時は、ケースを取り外して充電してください。



3. 充電が完了したら、充電する機器を本体から取りはずしてください。

※Qi 規格に対応していない機器は充電できません。
※充電する機器によっては充電速度が遅くなったり、満充電にならない場合があります。

7 困ったときは

充電しない (表示ランプが点灯しない)	・充電する機器が Qi 規格に対応しているか確認してください。 ・充電する機器の取扱説明書を確認してください。 ・充電する機器の置く場所を調整してください。 ・充電する機器のケースを取り外してください。 ・USB 出力の AC アダプターを替えてみてください。 ・本機とケーブル、ケーブルと AC アダプターの接続を確認してください。 ・コネクタを根元まで差し込んでください。 ・充電する機器が満充電ではないことを確認してください。
充電が途中で停止する	・充電する機器のケースを取り外してください。 ・本機と充電する機器の間の異物を取り除いてください。 ・本機と充電する機器の温度を下げから充電してください。
充電に時間がかかる	・USB 出力の AC アダプターの仕様を確認してください。 ・Type-C PD30W(15V2A) 以上の AC アダプターを推奨します。

8 仕様

適合規格	Qi Version 2.2.1
出力	最大 25W
入力	DC5V3A、9V3A、15V2A
入力端子	Type-C
外形寸法	幅 56.2× 長さ 56.2× 厚み 9.6mm
質量	約 55g
使用温度	0 ～ 35℃
同梱品	電源用ケーブル (Type-C～Type-C) 約 1.2m 取扱説明書 (保証書付)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
※Qi は Wireless Power Consortium の登録商標です。
※記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

9 保証とアフターサービス

■保証書に関して
保証書は必ずお買い上げ時のレシートと共に大切に保管してください。

■本製品に関するお問い合わせ先
本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

株式会社電響社

マクセル製品 お客様相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) | FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<https://www.maxell.co.jp>

マクセルお問い合わせ 検索